

平成 25 年産 紀南の中晩柑産地情報

2014/1/10

1. 結実・果実の品質状況

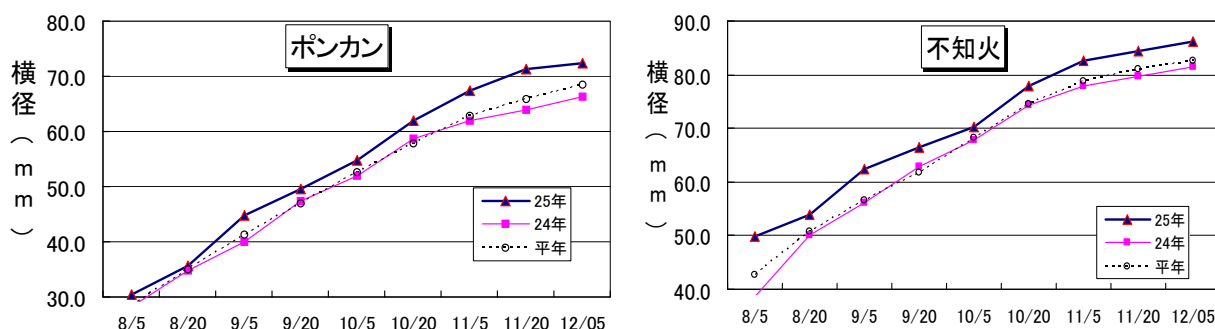
本年の中晩柑結実量は、品種・園地により多少バラツキはあるものの、ほぼ前年並み。

1月9日時点の不知火の定点調査では、糖度 13.1%、酸度 1.39%となり、前年に比べると糖度は高く、酸度は前年並みである。

12月5日時点の実肥りは、ポンカン・不知火ともに前年・平年を上回る状況となっている。品種や着果量によって若干のバラツキはあるが、順調に肥大している。



中晩柑基準園の肥大状況



2. 収穫・販売予定

◎木熟ポンカン

1月に入り本格的に収穫が始まり、2月中旬まで出荷予定。

◎八朔・紅八朔

1月に入り収穫を開始しており、販売は1月下旬までを予定している。
木熟八朔は3月上旬から販売の予定。

◎不知火 (デコポン)

ハウス不知火 (デコポン) は2月上旬で終了。

露地不知火 (デコポン) は2月中旬～3月中旬にかけて販売予定。

3. 管内生産予想量 (12月末時点)

主要品種	面積 ha	生産予想量 t	生産量前年比%
ポンカン	39.5	435	95
八朔	27.4	523	96
不知火	30.6	385	105
中晩柑合計	214.3	3,099	98